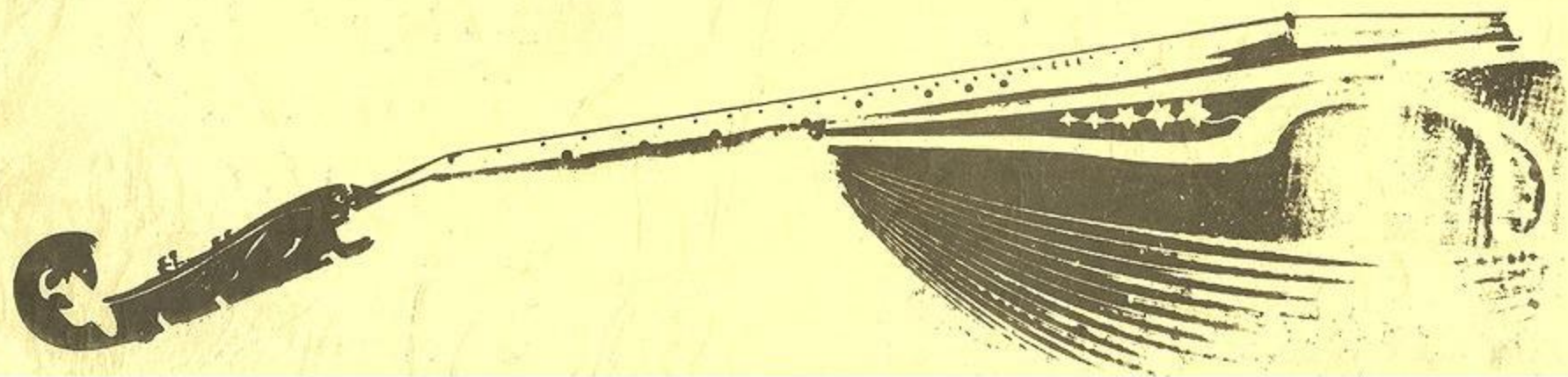


IWAKUNI CITIZEN MANDOLIN CLUB

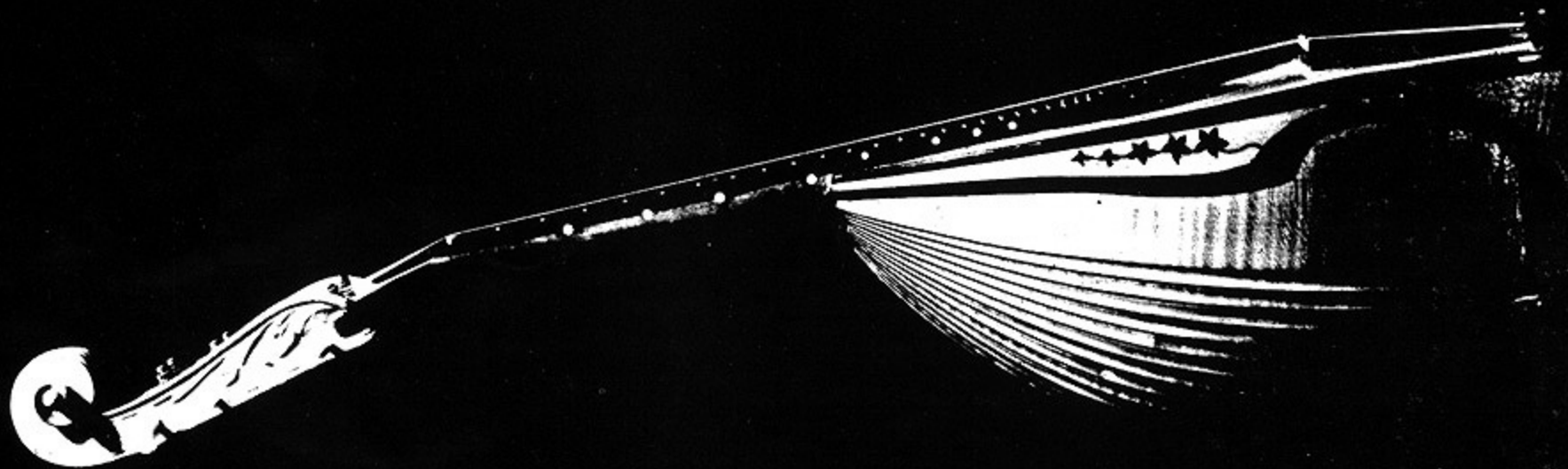
岩国市民マンドリンクラブ 第**26**回マンドリンコンサート

昭和**58**年**8**月**14**日(日)



第26回マンドリンコンサート

- ◎とき 昭和**58**年**8**月**14**日(日)
PM13:30開場 14:00開演
- ◎ところ 岩国市民会館大ホール
- ◎主催 岩国市民マンドリンクラブ
- ◎後援 岩国市教育委員会



ごあいさつ

なぜ毎日暑い夏にみんなが集まって演奏会をしようとするのだろう、と考える時があります。

面倒くさいので、一回くらい休んでみようか、と思っただけでもあります。

でも、夏に演奏会がなくなると仮定したら、一年間が張りのない、とてもつまらないものになってしまうようなのです。日頃、練習や打合わせの時には『クラブと、仕事と、家庭と……忙しい忙しい』と言っているのに、もしそれがなくなったら……と思うと、とても気の抜けた生活になってしまいそうなのです。もちろん、「今年は夏の定演中止！」などと言ったら、各地に散らばっているメンバーからも「せっかくの盆休み、岩国に帰っても楽しみが少なくなる……」とブー文句がでるでしょう。

メンバーにとって盆休みを利用しての演奏会は、日頃遠くに散らばって会えない者同志が、久しぶりに会えるチャンスでもありますし、心をリフレッシュして、生活を生き生きとしたものにするエネルギー源となる場でもあるのです。また、どうしても都合で演奏会に参加できないメンバーにとっても、この演奏会は、心の支えになっている様です。だから、幹事連中は、自

然に体が演奏会に向って動いてしまいます。

しかし、演奏会を開く以上私達演奏者の楽しみだけであってはなりません。アマチュアとして、真剣に、より高い音楽の追求をすることも大事にしたいことですし、お客様に楽しんでいただけるコンサート作りも心がけなければならないことだと思っています。今年の演奏会もそういう思いをこめておりますが、どうか、最後までお聴きいただき、ご批評を賜りたいと思っております。

最後になりましたが、お忙しい中、お越しいただき、大変ありがとうございました。また、様々な形でご援助いただきました各方面の方々にも、心よりお礼申し上げます。

第26回定期演奏会、メンバー一同頑張ります！

岩国市民マンドリンクラブ

会長 山根 義 広

ビューティースポット



愛のイゼル

岩国市麻里布町(三笠橋バス停前) ☎ 24-3830

コーヒーと紅茶の店



紫園

岩国市麻里布町2丁目3-2 ☎ 22-8510

メッセージ

第26回定期演奏会おめでとうございます。
岩国高校プレクトラムアンサンブル部員一同心
からお慶び申し上げます。

いつも皆さんにお世話になりっぱなしで、何一
つお返しのできない私たちですが、この度の第26回
回定期演奏会がこれまで以上に素晴らしいものにな
ることを願ってやみません。

定演の成功と、皆さんの今後の発展を祈って、
お祝いの言葉にかえさせていただきます。

岩国高校プレクトラムアンサンブル部

部 員 一 同



フジタグループ

Men's U

レディースQ

21-0250

22-6326

ニチ

中通り

HOYA パワテック II エキスパート店
コンピューター式視力測定器設置

ふじのメガネ店

岩国駅前

☎24-1888

PROGRAM

《第Ⅰ部》

指揮者 末岡成基

1. 交響詩「北夷」 鈴木静一 作曲
2. 劇樂「細川ガラシャ」 鈴木静一 作曲

《第Ⅱ部》

指揮者 中里文昭

1. 舞踊音楽「恋は魔術師」より“火祭りの踊り”
M. de ファリア 作曲
鈴木静一 編曲
2. 歌劇「南の港にて」間奏曲 ニコラ・スピネルリ 作曲
中野二郎 編曲

3. カバレリア ルスティカーナ P. マスカーニ 作曲

V. ビルリ 編曲

4. 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲 J・グリムカ 作曲

中野二郎 編曲

《第Ⅲ部》

指揮者 尾園勝善

1. シンプル シンフォニー 尾園勝善 作曲

I C M C

指揮者 末岡成基
 中里文昭
 尾園勝善
コンサートマスター 田村隆司
司会者 小西道子

(○印はパートリーダー)

(1st Mandolin)

○田村隆司
松重正清
山根義昭
金光裕司
上田賀子
浜田純子
木村美津子

(2nd Mandolin)

○山根義広
山根秀憲
中原俊二
牧田むつ子
江口裕子
岡崎美由紀
矢野啓子
峯由美子
西原みどり
平田京子
吉国浩子

大塚幸代
岩本明美
板倉俊江
山本慶子
三木由香里
宮本智子

(Mandola)

○金丸真明
津熊勲博
中塚昌弘
大白木真知子
田中純子
吉田早香美
下郷尚子

毎度ありがとうございます。
又のお越しをお待ちしております。

おぐらランジェリー
お返しプレゼント。

ファッションリーダー
船来婦人雑誌

CL≡モレ
カフェ

〒100-0064 東京都千代田区千代田64-100
TEL 0827-22-8523 FAX 0827-24-3333(代)



コーヒーショップ
砂時計

新岩国駅前 TEL 46-0952

Member

会長 山根 義善 広久
 幹事 石川 羅三 哉司
 運営委員長 波田 村隆 明久
 技術委員長 田金 丸真 昭
 会計 石川 善文
 財産管理 中里 熊
 楽符管理 津
 会計監査

(Guitar)

○末岡 成基
 松塚 展門
 尾園 勝善
 小田 忠夫
 広中 亮一
 上尾 元治
 足立 康雄
 関谷 隆
 胃甲 真
 小笠原 一彰
 河村 啓二

林 恭子
 山 須孝子
 山 本光恵子
 寺 本文子
 宇 川和子
 栗 原小夜子
 広 田裕美
 貞 永典子
 井 上敬子

(Mand Cello)

○阿武 秀治
 山 本芳生
 石 川善久
 中 里文昭
 長 藤雅則
 谷 口順子

(Bass)

○波羅 三哉
 中村 由哉
 鷹野 加代子

(Parcasion)

吉本屋 政幸
 米子 早苗
 神原 幸江

(Clarinet)

(Flute)
 田中 扶子

一皿の感動に愛をかなえる天使の店

Restaurant Le monte

ステーキ&フランス料理 レストランレモント

岩国市麻里布町3-20-13 福祉会館横

全国にお花が贈れます



日本生花通信配達協会加盟店

双葉園

佐古 忠春

岩国市今津町5丁目4-5 ☎ 21-1711

曲目解説

交響詩「北夷」

鈴木 静一 作曲

この楽詩は憂うつな霧の描写で始まる。マンドリン群の不協和音の持続、時々しづくを思わせるギターの点滴が僅かに単調を破るだけ。のろのろ走り出した汽車。風雪の厳しさを物語る家々の板囲い。時にはかくまき姿の女の人も見えるが、それも濃い霧にぼかされたまま。遅い汽車は山腹をけだるそうに這い登って行く。すこしずつ晴れていく霧。突然眼前には広い海面が広がった。

曲は、北海道の異国風な印象、大自然に魅せられた喜びを、感動的に歌いあげる。

劇楽「細川ガラシャ」

鈴木 静一

ガラシャは明智光秀の三女として岐阜に生まれ、成長して池田（細川）忠興に嫁いだ比類なき美女であったという。後に父光秀が主君織田信長を京都本能寺で殺したことから、ガラシャは苦難時代を迎え、述道の道に入り“ガラシャ”の聖名を受けたが、秀吉の死と共に表面化した徳川-豊臣の対立の犠牲となり、自ら放った火の中にその生涯を閉じる。

導入部は、悲劇的な楽句に始まり、動乱する世相と聖歌で形成される。この聖歌は停止することなく戦乱の音楽に続き、やがてその上に、始めてガラシャのテーマのモチーフが断片的に現われ曲は次第に力を失い、沈痛な悲哀をたたえアダージョへと続く。

以上の部分は光秀が信長を殺し、秀吉の運勢に攻められる悲命を

表わす。次にギターを思わせる楽句がフルートのソロを伴って現われ、これは、前の戦乱の部分で断片的に呈示されたガラシャのテーマを導く。この美女ガラシャのイメージは、途中から始まる低音部の不安な動揺にかき乱される。これは秀吉を失った豊臣一門のガラシャへの圧迫を表わしやがて聖歌に続くが、ここでは聖歌も動乱の中におかれ、ガラシャが火中に生涯を閉じる結尾（プレスト）に突入し、悲劇的なクライマックスを築き、最後は再び琴を思わせるギターのアルペジオが静かに曲を閉じる。

舞踊音楽「恋は魔術師」より“火祭りの踊り”

M. de ファリア

ファリアは、20世紀前半の国民音楽ルネッサンスの流れにおけるスペイン最高の作曲家であり、両親が北部系と南部系であったことは、彼の素材とした民族音楽的資料の範囲が広いことを示している。彼は、1914年までパリにあり、印象派の手法や音感から大きな影響を受け、新しい国民音楽主義を建設しようと試みたが、より深くヨーロッパの様式にいきいって、しかもスペインの民族的特質をそれに結びつけたとみられる。

1915年「恋は魔術師」が、ララ劇場で初演され成功をおさめたが、この組曲は、13曲から成り、特に有名なこの曲は、カンテラスが怨霊退散のために火を祭って踊る激烈な踊りにつけられた音楽の特性的な三つの主題の交錯の中に、激しい野性的なリズムが炎のように舞い上る。この曲は、印象的な手法のうちに、民族的色彩を結合させた最初の作品である。

あなたの街の近くて便利なお店



ニッポン 電 器

岩国3丁目2-2 ☎ 41-0495

創業60年

時計・宝石・メガネ

杉田時計店

岩国市岩国2丁目16-21 ☎ 0827-41-0259

歌劇「南の港にて」より間奏曲

ニコラ・スピネルリ 作曲
中野二郎 編曲

作者は1865年7月29日トリノーに生まれ、1909年10月17日ローマに逝いた作曲家。

セルラオ教授及びナポリの音楽学校に学んだ。1894年にコロニーユで初演されたのが本歌劇「南の港にて」である。この歌劇はナポリの細民窟を題材としたもので、そのオーケストラ・スコア中にスピネルリはマンドリンとギターを数ヶ所書き入れた。即ち第2幕と第3幕の終りのテノールの唄にこれ等の楽器は伴奏を務める。しかし第3幕の前奏曲としてマンドリンとオーケストラとの優婉な間奏曲は最も成功を取めた。この革新的な器楽編成は事実この歌劇の価値を甚だ大ならしめて、欧州におけるこのオペラの公演に際し、この間奏曲に対する喝采は驚くべきものであったと云われる。この曲の最も特色とするところは、マンドリンの為に書かれたパートとヴィオロンチェロに当てられた旋律である。

歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

M. J. グリンカ 作曲
中野二郎 編曲

オペラ「ルスランとリュドミラ」は1842年に初演されたグリンカの代表作の一つで、劇の筋も、音楽そのものも、ロシアの民俗的な題材によるものであった。プーシンの叙事詩による5幕もので、

リュドミラは悪魔にさらわれたキエフ公の娘、大公はそれを救い出した人に娘をやることを約束し、3人の求婚者が出かけるが、ルスランがリュドミラを救い出してめでたく結婚する物語である。だがこのオペラは、オペラとして上演されるよりも、陽気で明るいその序曲だけが、単独に管弦楽曲として演奏されることの方が多い。

この序曲 (Presto 2/2) には、大事な主題が3つある。いきなり景気よくffで始まるリズムカルな導入部の主題(1)だが、これは全序曲を通じて何度も現われるので、単なる導入ではない。つぎに現われる実際の第一主題(2)、してヴィオラ・チェロ・ファゴットのユニゾンで現われるへ長調の第二主題 (第2幕のルスランのアリア) (3)がそれで、あとは古典的な序曲の形式 (ソナタ形式) に従って、二つの主要主題が再現部で繰り返される (第二主題イ長)。演奏時間5分。



大切にしています

笑顔と

あたたかいおもてなし



政府登録国際観光ホテル

岩国錦木ホテル

岩国市麻里布町1丁目2-2 ☎ (0827) 22-2311

曲目解説

マンドリンオーケストラのための シンプル・シンフォニー

尾 園 勝 善 作曲

本曲は、1977年、山口大学スプリング・コンサートにて初演された。

作曲者自身、作曲に関し、次のように語っている。

「本曲を作曲するにあたって意図したことは、より構成的であると同時に、現代音楽に失われがちな『叙情』を端的に表現することであった。従って形式も和声もどちらかといえば、古典的なニュアンスが強いものとなっている。題名の『シンフォニー』は、単に、私のそれへの憧憬からくるもので、交響曲と呼べるようなシロモノではない。『シンプル』という言葉が付したのは、曲の内容を示しているというより、むしろ、私の人生の指針でもある、簡単なもの、純朴なものへの憧れ（当然それは音楽にとどまらない）を示している。つまるところ、それら全てが私の求める『美しいもの』であり、複雑多岐な現代社会への挑戦だと受けとってもらえれば幸いである。」

第一楽章 (Allegro 4/4ソナタ形式)

ハ長調を基準とする。ゆるやかな序をもち、呈示部の第一主題部はかなり長く独立な複合二部形式に近い形をしている。経過句の後、第二主題は、Moderato でゆったりとした旋律を持ち、ト長調からホ長調へと変化がある。展開部は非常に短かく原則的なソナタ形式

とは多少異なっている。ギターで始まる再現部では、両主題はト長調で書かれており、Presto の短い結尾がある。

第二楽章 (Adajo 4/4三部形式)

ハ長調、変イ長調と二つの明るい長調で統一されている。第一部と第二部との間に18小節の挿入句 (6/8) が見られる。

第三楽章 (Allegro 4/4ロンド形式)

厳密なロンド形式と異なり、かなり自由な形式をとっている。挿入句も数多く盛りこまれ、調性もニ長調、ト長調、ハ長調、イ長調、ト長調、ニ長調と変化に満ち、多様な色彩と華やかな雰囲気を出している。



岩国市麻里布町 3 丁目 2 - 9 ☎23 - 1092
国際プラザ内 ☎24 - 1361



ベコちゃんカーニバル実施中



洋菓子・レストラン

岩国市麻里布町 2 丁目 3 - 6 ☎ 22 - 5282

作曲家プロフィール



1954年生まれ。

無類の音楽好き。我がクラブにおいて、指揮、演奏、作曲、編曲……と大活躍するかたわら、ピアノ調律師としても、まじめに勤務している。部員間でよく知られている彼の性向は、「シンプルシンフォニー」作曲の弁にもあるとおり、複雑なものを嫌い、単純なものを好む、いわゆる面倒くさがり屋。また、大自然を愛し、動物も好き。ただし、それはヘビ、小鳥、犬などの四つ足までに限られ、クモやムカデなど、四つ以上の多くの足を持つものは苦手としている。四つ以上の数は「たくさん」でひとまとめにしたがる、シンプル好きな男なのである。

音楽の他に、コンピューター、シンセサイザーに興味をもち、3分の曲をシンセサイザーで演奏するために、4時間のセッティング時間をかけることをいとわぬ面も持っている。

彼の作曲した曲は、何曲かあるのだが、本拠地である、このオーケストラでは、オープニングテーマ以外は演奏したことがない。それも、これまでテレくさがっていたためである。サングラスの下には、シャイな男の顔が隠されているのだ。今回を機に、彼の作曲した曲を、どんどん演奏していきたいと、部員一同思っている。



あなたも始めませんか
アマチュア無線……！
初心者・女性バッチリOK！
電子パーツ・無線機制御機器・計測器設計製作



松本無線パーツ 巖国

岩国市麻里布町4丁目14-24 TEL (0827) 24-0081(代)

—— 目の効く人の宝石店 ——

宝石・時計・メガネ



株式会社 **ジュエル**



岩国店 / 岩国市麻里布町6丁目5-17 ☎(0827) 22-5988
和木店 / 玖珂郡和木町和木3丁目10-24 ☎(08275) 3-5511(代)

クラブだより

○月×日(出)晴れ

夏休みになり、大学生も帰省してだいぶ賑やかになり、定演まであと一ヶ月もなくなって合奏にも熱がはいります。あっという間に9時になり「やっと調子が出てきたのになあ」とつぶやきながら片づけに入ります。おっというの間に来たのやらI幹事長の顔が見えます。「あれ、Iさん今晚飲み？」の問いに、「「ばっか、練習に来ることもある……。」失礼しました。

△月□日(雨)

青年の家での合宿で朝から練習。お昼も近くなればお腹も空いてきます。「そこー、もっと出して！」の指揮者の声に「ひもじいけー音も出んねー、とのささやきも……。お腹の空くのは健康な証拠。「午前中はここまで」ということで、若い(一部例外あり)食欲を満たしに行きました。皆さん充分満足顔の帰り道、白山神社にちょっとお参り。目的はおみくじ。「おみくじ30円お賽銭箱に入れて下さい」の張り紙にSさん「あー30円小銭がないよお」Yさん「50円でも100円でも入れて残りはお賽銭にすれば」などと言いながらそれぞれ開いてみます。「おっと見てみーや、もてすぎて困るといや。いやーよーあたるのー。」と一人うかれるKさん。「わあ、大吉じゃ、やったね。」とTさん。結局みんな吉と出て、るるん気分で午後の練習に入ることができました。神さまありがとう！

ステージの上では一生懸命の顔をしています、いつもはこんなまじめ顔じゃないんですよ。楽器持っている時は厳しくてピシッと決まっている人でもひとたび楽器をケースに納めれば二重人格かな、と思う程おもしろくて優しい人だったりするんです。職業も、会社員、先生、銀行員、自営業、公務員、主婦、学生、看護婦 etc……と様々ですが、ICMCを愛する心はひとつです。

さあ、あなたも仲間になりませんか？誰でも最初は初心者です。年なんて関係ありません。プロになるんじゃないんです。合奏を楽しんでみませんか？

ちょっとでも心が動いたら、下記のところまで連絡して下さい。みんな、ニューフェイスを待っています。

練習日時：毎週土曜日 19:00～21:00

練習場所：岩国市中央公民館

連絡先：石川善久

岩国市麻里布町4丁目14-24

TEL 24-0082

(松本無線内)

さかえ寿司

岩国駅前有楽街 ☎ 21-1795番

調味料 } 卸商
海産珍味 }
冷凍えび }

池本食品

岩国市三笠町3丁目9-7 ☎ 21-2054

タマリスグローバルサロン
“知ってもらいたいのです”

堀渡美容室のカット&パーマ”

堀 渡 美 容 室

〒740 岩国市三笠町3丁目6-7 TEL (0827) 22-9115

あなたの美しさを見放さないお店

コスメティクス ハヤシ

(デコルテ・コーサー・マックスファクター)
ウエラ・三善・花王ソフィーナ

岩国市麻里布町3-14-7 (国際プラザ内) ☎ 24-1367

山陽路の新しい拠点

ビジネスホテル **マリコ**

山口県岩国市麻里布町4丁目14-21
☎ (0827) **22-8222** (代)



いつでもお気軽にお立寄下さい

喫 茶 鈴 蘭

岩国市麻里布町4丁目15-1 2号国道筋 ☎ 22-8269

米 穀 ・ 飼 料 ・ 肥 料

金 丸 商 店

錦見店 岩国市今津町6丁目8-16 ☎ 21-2413・8541
岩国市錦見5丁目8-15 ☎ 43-4074

各国産高級珈琲専門卸・小売販売

売(得)るコーヒーを造らず、飲(望)むコーヒーを創る


TRADE MARK
yasunaga coffee

●コーヒーのことなら是非当社へご相談下さい。店づくり、味づくりをお手伝い致します。

株式 会社 **ヤスナガコーヒー**

直営珈琲館 **岩 珈 堂** 岩国市錦見1丁目3-60
☎ 0827(43) 3172

IWAKUNI
CITIZEN
MANDOLIN
CLUB

